



いわせ たつや  
岩瀬 竜弥

## 竜美丘スタイル

ともに「笑顔」「学び」「感謝」を毎日 授業で輝く竜美っ子

### 約2割の子の声を聞く

4年生の算数。ストローを何度も並べ直して仲間と問題解決を図ります。6年生の学級会。本当に活動できるのか、もっと良い方法はないか話し合いが繰り返されます。竜美っ子の5つの自慢より「優しい」「絶対にあきらめない」の姿です。



「あれ？これどうなってるの？」の聲が上がれば、だれかが駆け付けます。「教えて！」「いいよ」と。右下のアンケート結果より、特に  
①C=14.8%、D=4.9%、**19.7%** ③C=17.4%、D=5.2%、**計22.6%**



※C「どちらかと言えば当てはまらない」、D「当てはまらない」  
**約2割の子の声を聞く**必要があります。ここは私たち教師の仕事です。校長室前の相談ポストに入れる子も。私も含め全教職員で対応します。



さて、図書委員会を中心に2日（金）まで読書まつりを開催。朝の時間や休み時間に読書をしてカードに記録したり、本読みさんや委員会による読み聞かせであったりと本に親しむ機会がたくさんありました。5日（月）放送集会で、私からも全校に1冊読み聞かせをしました。

も全校に1冊読み聞かせをしました。

### 『もうぬげない』

※ヨシタケシンスケ：作（ブロンズ新社）

アンケート②⑤につきましては、ぜひご家庭で読み聞かせをしたり、学校の外国語教材に触れたりして、一緒にな

って楽しんでいただけるとありがたいです。読書は**心が豊か**になり、英語は**世界が広がり**ますから。④につきましては、再度、『4 突然

の大雨、雷等、天候が急変したとき（HP掲載）』を検討し、周知を徹底します。



「令和五年度学校教育診断アンケート」より一部抜粋  
※令和四年度比 マイナスであった項目から

- 児童（四〜六年生）
- ▲①分からないことを丁寧に教えてもらえる機会が多い。
- ▲②読書の時間は楽しい。
- ▲③自分が困ったり、悩んだりしたとき、相談できる先生がいる。
- 保護者
- ▲④学校は、地震や風水害の場合の対応について、保護者に分かりやすく伝えている。
- ▲⑤家庭で英語活動で学習したことを話題にしたり、親子で英語に親しんだりすることがある。